



## 警告

<p><b>分解禁止</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●器具を改造したり、部品交換したりしない。火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。</li> </ul>	<p><b>必ず守る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●取り付け、取り外しやお手入れの際には、取扱説明書にしたがい必ず主電源を切る。壁スイッチなどの主電源を切らないと、感電の原因になることがあります。</li> </ul>
<p><b>必ず守る</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因になります。</li> <li>●煙、臭いなど異常を感じたら、すぐに電源を切る。火災、感電のおそれがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本体のすき間や放熱穴に金属や燃えやすいもの（ヘアピン・針金・クリップなど）を差し込まない。火災、感電の原因になります。</li> </ul>

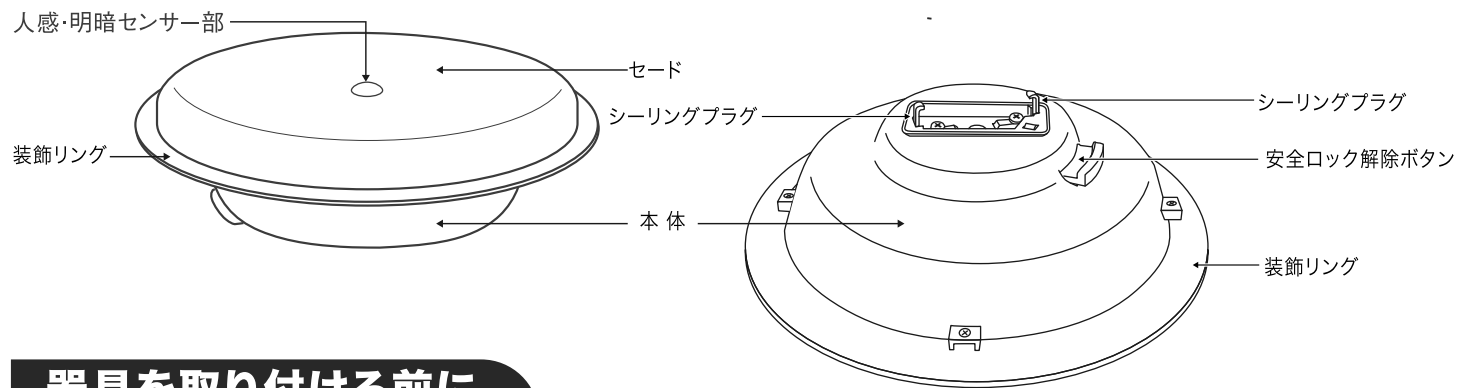
## 注意

<p><b>禁止</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する。点灯不良や火災のおそれがあります。※スイッチの交換には資格が必要です。販売店、工事に交換を依頼してください。</li> <li>●本体が一部破損したまま使わない。落下、ケガのおそれがあります。</li> <li>●温度が高くなるものを器具の下に置かない。器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。火災、本体の変形、落下のおそれがあります。</li> <li>●点灯しているLEDを直視しない。目に悪影響をおよぼすおそれがあります。</li> <li>●この器具は屋内（0℃～40℃）専用です。屋外では使用しない。屋外で使用すると、漏電し、感電・火災の原因になることがあります。</li> <li>●指定された電源電圧（AC100V）、周波数（50/60Hz）以外では使用しない。火災、故障の原因になります。</li> </ul>	<p><b>接触禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●点灯中や消灯直後は、本体が熱いので触れない。やけどのおそれがあります。</li> <li>●万が一、セードなどが破損した場合、破損部分に直接手や肌などを触れない。ケガの原因になることがあります。</li> </ul>
<p><b>禁止</b></p>	<p><b>水ぬれ禁止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●浴室などの湿気の高い場所や屋外で使用しない。火災・感電の原因になることがあります。</li> <li>●本体を水洗いしない。感電、故障の原因になります。</li> </ul>	<p><b>必ず守る</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●照明器具には寿命があり、設置して数年経つと外観に異常が無くとも内部の劣化が進行するので、点検・交換する。点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。（周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。）</li> <li>●シンナー・ベンジンなど揮発性のものやアルカリ系洗剤などで本体を拭かない。強度の低下、変色、変形、故障の原因になります。</li> </ul>

- 【使用上のご注意】**
- 天井の取り付け面の構造や材質により、取り付け面が変色等を起こす場合があります。
  - 本製品をご使用中、ラジオなどの音響機器への雑音や他の家電製品の赤外線リモコンが作動しない場合がごくまれにあります。この場合は、トラブルが発生しやすくなる距離から離してご使用ください。
  - 明暗センサー部は約20Lux以下になると検知します。周囲の明るさと本体にある明暗センサー部は暗さの度合いが違いますので、部屋が暗くなくてもセンサーが検知し点灯することがあります。

## 各部の名称

下記の図は一部簡略化しております。

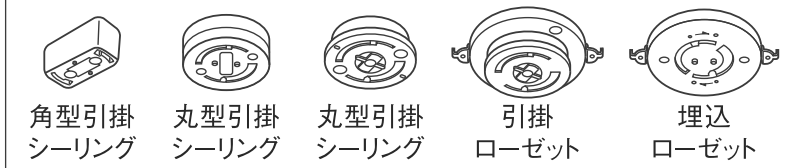


## 器具を取り付ける前に

### 天井に付いている配線器具を確認する

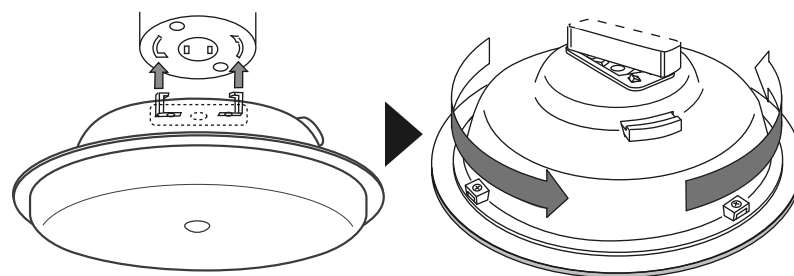
天井に右図のような器具が付いている場合、取り付けが可能です。これ以外の特許な引掛シーリングには取り付けができません。販売店（工事店）にご相談ください。※配線器具にガタつきや破損が無いことを確認してください。

### 取り付け可能な配線器具



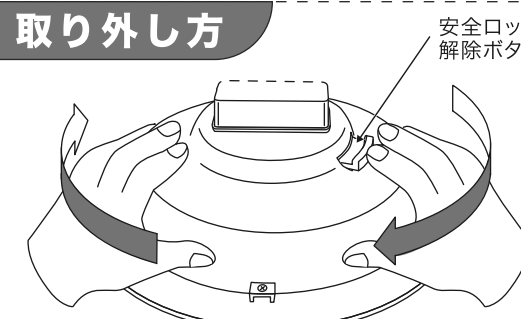
## 器具の取り付け方

高所での作業となり大変危険ですので、安定した足場を固定してから行ってください。安全のため、壁スイッチなどの主電源を切ってから行ってください。



- ①シーリングプラグを配線器具に差し込む。  
※シーリングプラグと配線器具の刃受け部分の位置をよく確認してください。
- ②「カチッ」と音がするまで上図のように時計回りへ回して取り付ける。  
※取り付け後は、反時計回りへ回して外れないことを確認してください。

## 取り外し方



- 両手で本体を支え、安全ロック解除ボタンを押しながら上図のように反時計回りへ回す。

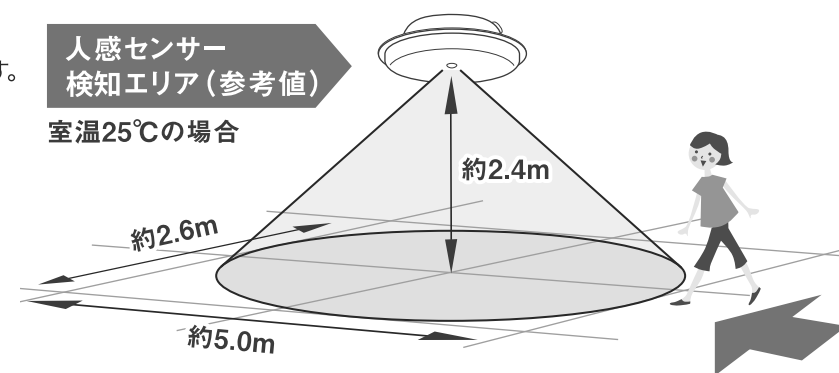
- 【ご注意】**
- 取り外す際、安全ロック解除ボタンを押さずに本体を回すと引掛シーリングや本体が破損するおそれがあります。
  - 取り付けが不完全な場合、落下によりケガの原因となります。

## 明暗・人感センサーについて

- ※この照明器具は、明暗センサーと人感センサーの2つのセンサーが付いております。
- 周囲が暗くなり人を検知して点灯しますので、明るい昼間は人が近づいても点灯しません。
- ※昼間に点灯試験を行う際は、明暗センサー部を布などで覆い外部の明かりを遮断してください。
- ※人感センサーの感度は、周囲の気温や服装、設置場所などにより変化します。

### 【ご注意】

- 初回動作時は動作が安定するまで多少の時間がかかります。また、スイッチONにした時は数回点滅します。
- 人が検知エリア内で静止すると消灯します。
- 消灯した直後の数秒間は、検知範囲内で動いてもすぐには点灯しません。これは故障ではなく、センサーがリセットするための待機時間です。
- 人感センサーは、発熱源（人）と周囲の温度差、移動角度に対して反応します。従って、次のような場合はセンサーの感度が落ちたり、誤作動するおそれがありますのでご注意ください。



- ※取付けた場所の室温が30℃を超え、人の体温との差が少ない場合
- ※取付けた人感センサーの正面に向かって人が移動した時（横切るように移動するとより検知しやすくなります）
- ※センサーと人との間に障害物がある時（見通しが悪い時）
- ※検知範囲や周辺に電気ポットや炊飯器、エアコンなどが置いてあり温度変化の起きやすい場所
- ※センサーから2m以上離れた位置での少しの移動
- ※ヘルメットを被ったり、手袋を嵌めたりして全身を覆った人の移動

## 使用上のご注意

- この器具は屋内専用です。屋外や浴槽など水のかかる場所への設置はしないでください。
- ガステーブルの周辺など高温になる場所では使用しないでください。

（キリトリ線）

## 無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
  - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
  - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
  - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
  - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
  - (ホ) 本書のご提示がない場合
  - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
  - (ト) 本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
  - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- 3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。